

### (1) 六曲屏風「昭和 22 年当時の岡山市」

昭和 20 年 6 月 29 日の大空襲により、岡山市は一夜にして焦土と化しました。

今回展示する六曲屏風「昭和 22 年当時の岡山市」(佐藤重夫・画)には、終戦後、復興への道を歩み始めた岡山の姿が描かれています。

昭和天皇は、昭和 21 年から 29 年の 9 年間にわたり全国を巡幸され、岡山には昭和 22 年 12 月に行幸されました。

この時、当時の田中弘道岡山市長が、陛下にご説明しやすいようにと制作されたのが、この岡山市街パノラマ図です。

内山下の小学校のペントハウスの屋上より四方、北は金山、南は西大寺町京橋方面から、東は瓶井の多宝塔と、西は焼けた駅前から曲がりくねった電車通りとそれに沿った黒焼けの銀行等が描かれています。

作者は、当時岡山市で建築事務所を営んでいた佐藤重夫氏です。

佐藤氏はその後、広島大学工学部教授、広島大学工学部名誉教授、国立呉工業高等専門学校校長を歴任されました。

この図は、岡山発ネットミュージアム「The Lit City Museum」の「歴史館」でも見ることができます。

(ページ下部にリンクがあります。)

### (2) 当時の岡山市内地図

岡山空襲前後の岡山市内の変化を知ることのできる資料として、昭和 10 年及び昭和 25 年の岡山市中心部地図(実物)を展示します。

### (3) 当時の新聞

岡山空襲の翌日(昭和 20 年 6 月 30 日)、玉音放送により日本の降伏が国民に知らされた日(昭和 20 年 8 月 15 日)の合同新聞(実物)を展示します。

期間 : 平成 24 年 6 月 23 日(土曜日)から 8 月 15 日(水曜日)まで

場所 : 中央図書館 2 階 視聴覚ホール前展示コーナー

※ 岡山市立図書館では、岡山空襲の関連資料(図書、パンフレット、紙芝居、新聞記事切り抜き等)を所蔵しています。

岡山空襲の惨禍を知っていただき、これらの資料を有効に活用していただけるよう、「岡山空襲関連資料リスト」を作成しました。

こちらもぜひご利用ください。

-  [岡山空襲関連資料リスト\(H2406\)\(PDF:122KB\)](#)
- [終戦直後の岡山の姿 -昭和 22 年昭和天皇ご巡幸-\(The Lit City Museum\)](#)